技 術 概 要 書 （様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災　維持管理　環境　コスト　ICT　品質　（該当する分類に○を付けてください）		
技術名称	カンタンマップ	担当部署	
NETIS登録番号		担当者	黒木紀男
社名等	あっとクリエーション株式会社	電話番号	06-6442-1132

技術の概要

１．技術開発の背景及び契機

従来の現地調査といえば、現場で地図（図面）と紙の帳票、デジカメを持って調査し、事務所に戻ってからの転記作業や写真の整理、報告書作成に時間を要していた。また過去の調査記録も紙でファイリングしている従来の管理では、膨大なデータ量となっており、その整理や再利用には困難であった。今後も構造物の老朽化やインフラ整備、自然災害の被害調査など、日々において調査業務、維持管理の業務が行われる為、作業の効率化が課題であった。
しかし、そこにタブレットを活用することで、現地の問題、そしてデータの管理の問題も解消され、作業時間の削減にもつながると考えられる。

２．技術の内容

河川管理や道路点検、下水道などの地下埋設管の管理など、現地調査において地図上にピンをマッピングし、そこで調査した内容や写真をタブレットに入力できるアプリである。またGISの基幹システムとも連携が可能で、タブレットで記録されたポイントデータはCSVでPCに受渡しが可能。そしてGISで作成した地図データも、当社規定のフォーマットに変換する事でタブレットに入れて持ち出す事が可能になる。当社のソフトで扱うポイントデータ、地図データはオフラインで使用する事もでき、通信のつながらないエリアや山間部などでも利用が出来る。

３．技術の効果

・作業が完了してからの報告書作成や写真整理の手間が省かれる。
・デジカメの写真がどこで撮影した写真か分からなくなることがなくなる。
・過去の調査もタブレットで一元管理できるため、いつどこでどんな作業をおこなったかもすぐに分かる。
・通信機能を使うことで、作業報告を現地からメール等で送ることも可能になる。
・大規模災害時の緊急点検などにも利用が可能になる。

４．技術の適用範囲

・河川などの点検、現地調査　・地下埋設管（上下水道）の管理　・マンホールの点検
・道路標識点検　・電灯、電柱の点検管理　・大規模災害などの緊急時の現地調査
・土砂災害危険区域の調査　・要援護者の管理、避難支援
・空き家調査　・固定資産管理　・地籍調査　・森林調査　・農地管理　・公園管理　など

その他、大学などの教育機関や不動産会社・保険代理店などの民間企業への導入実績も有り

５．活用実績

国の機関　3　件　（九州　1件　、九州以外　2件　）
自治体　27　件　（九州　2件　、九州以外　25件　）
民　間　30　件　（九州　4件　、九州以外　26件　）

6. 写真・図・表

現地調査向け地図アプリ

カンタンマップ for iPad

全ての機能がオフラインで使える！

（GPSとも連動）

現地調査に必要な3つの機能をご紹介

独自の背景地図データを重ねられる

iOS標準のマップに市販の地形図や住宅地図データなどを重ねて表示できます。GPSとも連動します。

写真や地図に書き込みが出来る

写真の撮影や地図画像をキャプチャできます。さらに、カンタンに手書きメモを加える事ができます。

PDFなどをリンク付け出来る

ピン情報からURLリンクで連携し、WEBページや他のアプリにとばす事が可能。現場で図面や過去の資料などを見るのに便利です。

たったこれだけしか出来ません！だからマニュアルなしでも、明日からでもすぐ使えます！

こんなところで利用可能です！

建設系 水道系	地下埋設管（水道・下水道・共同溝など） 道路標識台帳管理／施設管理調査 建設予定地に現地調査／固定資産管理 港湾施設管理／除染に関わる放射能調査 土地・地歴調査（昔の地図と重ねあわせて地層などを確認） 電灯管理
不動産系	不動産物件の管理／ブルーマップの管理
学校系	児童の自分の街の危険度マップなどの校外学習 大学での各種調査・研究など
民間企業	新聞配達の情報管理 要介護者の情報管理
コインパーキング業	駐車場の管理・調査